

活動情報

取組項目	生物の生息状況の把握・地域住民等との交流活動		
組織名	牧野環境保全協議会	芳賀 管内	茂木 町
活動目的：水路と田んぼ周りにおける生物調査を通して、地域や生物への関心を深めると共に、当地区の環境を永続的に保全していこうとする意識の醸成を図る。			
活動内容：水路とその田んぼ周りでの生物調査			

- H21年9月20日(日)に、子供育成会の参加の下、生物調査を実施しました。アドバイザーとして、栃木県ふれあい活動指導者協会の伊村務先生の指導を頂きました。
- この日は、8月10日に予定されていた生物調査が、荒天により延期になり、例年夏に開催していた生物調査を、初めて秋に実施することになり、参加者は皆楽しみにしていました。稲刈りもほとんど終わっていたので、刈り取り直後の田んぼの中で、子供たちは元気に生物の採取を行っていました。
- 主に水路を調査するグループと、田んぼや畦畔の山際を散策するグループに分かれ、熱心に多くの生物を取りました。子供たちは、さまざまな生き物を捕るたびに、「これは何？」と先生や保護者に駆け寄り、一緒になって生き物を調べていました。
- 参加者からは「毎回参加しているけど、いつも多くの生物がいるんだなと改めて実感することができる。普段は、こんな近くで生物を観察することがないので、本当に貴重な体験だった。」という話が聞くことができ、大人も子供もそれぞれ良い思い出になったと思います。
- 調査後の講評会では、伊村先生から「生物に興味を持ち、人の生活の近くにも生物がこんなにもたくさんいることを、感じて欲しい」という話がありました。



田んぼ周りの生物調査の様子です。



シュレーゲルアオガエル



カワムツ



生物の説明にも真剣に聞いていました。